



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



2/6 はましんリース株式会社から寄附金贈呈

同社は昨年、設立40周年を迎えたことを機に、県西部地域への寄附活動を進めています。今回、市にも50万円の寄附をいただきました。寄附金は、防災資機材の備蓄に活用させていただきます。



2/7 出張まちの保健室

市保健師や管理栄養士などが無料で簡易健康チェックを行う「きくがわ・まちかど出張健康チェック」を杏林堂薬局小笠店で共同開催。来店者は、野菜の摂取量や血圧などを機器を使って測定しました。



2/14 GI産地ブランド戦略講演会

市内の茶業関係者に向け、東京大学大学院教授の香坂玲氏がGI制度の概要や国内外の事例を紹介。GI制度の強みや、文化、景観保護など、期待される効果をわかりやすく解説しました。



2/20 フジオーゼックス株式会社から寄附金贈呈

平成17年の市制施行当時から、毎年市へ寄附いただいている同社から、今年は300万円の寄附をいただきました。寄附金は、産業支援センターEnGAWAと駅周辺整備事業に活用させていただきます。予定です。



表紙のことは

2月16日、舟岡山公園内の河津桜が見ごろを迎え、親子連れなど多くの市民が足を運んでいました。訪れた人たちは、満開になった薄紅色の花を見ながら、一足早い春の訪れを感じているようでした。



静岡県ドリカムスタート事業 卓球クリニック プロが中学生へ直接指導

2月17日、岳洋中学校で、同校と菊川西中学校卓球部員に向けた「卓球クリニック」が開催されました。スポーツ分野の人材育成を目的に専門の指導者を派遣する県の事業「静岡県ドリカムスタート事業」を活用し開催。男女卓球部員計24人が、デンソー女子卓球部OGで過去全日本チャンピオンなどの輝かしい実績を持つ3人の講師から、直接指導を受けました。練習では、講師がグリップの握り方やフットワークなどの基本から、下回転の打ち方などの応用までを実践を通して指導。生徒は自身の悩みなどを質問しながら積極的に練習に励んでいました。



1 講師2人が打ち方の手本を披露



2 生徒の悩みを聞きながら個人指導

梅 代官屋敷竹あかり展 と文化財を照らす竹の光

2月22日から24日まで、国指定重要文化財「黒田家住宅」で「代官屋敷竹あかり展」が開催されました。2年ほど前から市内の実行委員会が実施しているもの。市民活動団体「たねあかり」と市観光協会や自治会、コミュニティ協議会の協力で、竹灯籠およそ500本が黒田家住宅の長屋門の前や梅の花が咲き誇る庭園内に並べられました。長屋門前には、小笠北小6年生児童が卒業制作として作った竹灯籠およそ70本も並べられ、来場者は昼間とは違った姿を見せる黒田家住宅の庭園を散策したり、撮影したりしながら楽しんでいました。



1 西蔵を照らす竹灯籠



2 児童の卒業記念作品が来場者をお出迎え